

平成22年度
商工会事業評価システム
年次報告書

商工会事業評価システム

～成果主義を背景とした「目標対成果」の自己検証～

“即ち、限られた財源の中でいかに事業を効率化し、
実行性のある事業を展開して行くか”

理事会 報告日 平成22年 4月26日（予定）

総（代）会報告日 平成22年 5月27日（予定）

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	5011
商工会名	大間々町 商工会
入力担当者職氏名	経営指導員 桑子 秀雄
分析シートの枚数	6枚

群馬県商工会連合会

1. 評価対象者の概要

(1) 評価対象団体名
(大間々町) 商工会
所在地(みどり市大間々町大間々1549)
(2) 団体の概要
①会員数 (661) 名 ②小規模事業者数 (1,042) 名
③職員数 (7) 名 平成22年 3月31日 現在
(3) 構成役員
①会長 (1) 名 ②副会長 (2) 名 ③理事 (23) 名
④監事 (2) 名
(4) 評価事業期間
平成21年4月1日から平成22年3月31日
(5) 評価算定者
職名 (経営指導員)
氏名 (桑子 秀雄)
<記入上の注意>
以下、2. 総括的概要 3. 外的及び内的環境の変化等 4. 重点課題項目の注目すべき実績 (要因を含む)を記入するにあたってのご注意
(1) この年次報告書は、商工会事業評価シートの【定性的評価】をもう少し解 かり易く、【定量的評価】の実績数値を示しながら記載することが求めら れています。
(2) 商工会の1年間の総括的概要、環境の変化(大型店の出店・地域プロジェ クト・役員の改選・職員の人事交流等)並びに年間を通じ特に重点を置いた 事業について、【当初の目標や計画に対しその結果】を比較考量しつつコ メント記述してください。

2. 総括的概要

景気動向は持ち直しの動きが見られるとされていますが、世界同時不況に端を発した景気の後退、閉塞感が引き続き重くのしかかり、会員事業所を取り巻く経営環境は厳しいものがあります。

こうした状況の下、緊急金融相談窓口の継続設置、市職員同行による会員事業所の巡回実施のほか、景気減速で伸び悩む個人消費を刺激し、併せて、会員事業所や市内経済活性化を目的としたプレミアム付き商品券事業への取り組み、会員の受注機会拡大を図るため、会員事業所で組織する組合を設立しての市事業への入札参加など、会員支援に努めたところです。

次に、組織基盤強化への取り組みである会員増強運動では、強化策として会員獲得に報奨を設ける制度（会員加入推進事業）を導入し、積極的に新規会員の獲得にあたりました。

また、部会再編により新たに設置された4部会においては、研修会・講習会・情報交換会など会員の資質向上や連携強化に向けた活発な部会事業が展開され、部会としてのフェスティバルinはねたきへの参加など、新たな活動も生まれています。

このほか、会員各位のご協力をいただきながら、経営改善普及事業、地域総合振興事業等を通し、大間々町商工業の総合的な改善・発展と社会福祉増進に努めました。

3. 外的及び内的環境の変化等

商工会合併については、市内3商工会で組織するみどり市商工会連絡協議会内に合併研究部会を設置し調査・研究を行った結果、合併は平成25年度から26年度を目標に進めることとしましたが、昨年11月、県商工会連合会から県内商工会の合併に関する「商工会改革基本構想」が発表されました。

4. 重点課題項目の注意すべき実績(要因を含む)

取組んだ重点課題項目の実績(負の結果:達成に至らなかった場合も含む)について「各実施事業毎の評価分析シート(様式-1)」を参考にして総括してください。

(1) 目標・計画

(当初の方針(目標)や計画など)

1. 経営指導関連事業(利子補給事業)
 - ①小規模企業の運転資金、設備資金の資金調達の安定を図る
 - ②小規模企業の支払利息を低減し側面より経営のバックアップを行う
2. 経営指導関連事業(決算申告指導・e-Tax推進事業)
青色申告者の適正経理処理・適正申告の推進、期限内申告厳守、e-Taxの普及
3. 中小商業活性化関連事業(プレミアム付き商品券発行)
プレミアム付き商品券を発行し個人消費を刺激、消費の流出を防ぎ売上げ増を目指す
4. 組織基盤強化関連事業(会員加入推進事業)
新規会員を獲得し組織の強化、組織率の向上を図る 目標組織率56.9%
5. 組織基盤強化関連事業(青年部加入推進事業)
新規部員を獲得し青年部組織の強化、組織率の向上を図る 目標組織率55.0%
6. 組織基盤強化関連事業(部会再編事業)
部会活動の充実を図り、会員の連携強化、情報交換の推進を図るため部会の再編を行う

(2) 事業の成果・結果

(年次の報告事項)

1. 経営指導関連事業(利子補給事業)
融資あっせん、利子補給ともに件数、金額で前年実績を上回り、当初の目的を達成できた
2. 経営指導関連事業(決算申告指導・e-Tax推進事業)
青色申告者の適正経理処理・適正申告の推進、期限内申告厳守については当初の目的を達成できたが、e-Taxの普及については十分とはいえなかった
3. 中小商業活性化関連事業(プレミアム付き商品券発行)
個人消費を刺激し、消費の流出を防ぐことに一定の効果があった
4. 組織基盤強化関連事業(会員加入推進事業)
新規加入会員15名、脱退44名(廃業22名、その他22名)が多く目的を達成できなかった 組織率55.3%
5. 組織基盤強化関連事業(青年部加入推進事業)
新規加入部員12名、当初目標を達成できた 組織率60.0%
6. 組織基盤強化関連事業(部会再編事業)
当初の目的を達成できた

(3) 要因分析

(成果・結果に至った原因や要因)

1. 経営指導関連事業(利子補給事業)
小規模事業者支援のため継続的に取組む
2. 経営指導関連事業(決算申告指導・e-Tax推進事業)
e-Taxの普及PRが不足していた。普及には時間がかかるが継続的に取組む必要がある
3. 中小商業活性化関連事業(プレミアム付き商品券発行)
発売後、間もなく完売となり、利用率も99.6%と高かった
4. 組織基盤強化関連事業(会員加入推進事業)
報奨制度を普及、活用すると共に、会員ニーズの把握に努め、会員満足度を上げて脱会を食い止め、新たな会員獲得を目指す必要がある
5. 組織基盤強化関連事業(青年部加入推進事業)
青年部活動に若手経営者・事業後継者が多数参加することが青年部の組織基盤強化につながる
6. 組織基盤強化関連事業(部会再編事業)
各部会が工夫をこらして部会活動を実施、会員の連携強化、情報交換の推進が図られた

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	5011
商工会名	大間々町
入力担当者職氏名	経営指導員 桑子秀雄
分析シートの枚数	(6)枚中の(1)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	利子補給事業
-------	-------------	--------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	1、小規模企業の運転資金、設備資金の資金調達の安定を図る 2、小規模企業の支払利息を低減し側面より経営のバックアップを行う	対象融資（日本政策金融公庫・商工中金・県制度資金・商工貯蓄融資）に対し1年間の支払利子額の20%（1事業所当たり最高45万円）の補給を実施
事業成果	日本政策金融公庫融資 対前年比 件数 94.4% 金額212.8% その他融資 対前年比 件数138.0% 金額148.6%	147事業所 458件 総額14,261,000円の補給を行った 対前年比 事業所数100% 件数106.5% 金額104.4%
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th>評価の区別</th></tr> <tr><td>1: 継続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃止</td></tr> <tr><td>4: 完了</td></tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 行政の支援が続く限り実施したい	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	1、会員等の事業資金の安定に寄与できる 2、金融あっせんの拡大につながる
-------------------	---

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	5011
商工会名	大間々町
入力担当者職氏名	経営指導員 桑子秀雄
分析シートの枚数	(6)枚中の(2)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	決算申告指導・e-Tax推進事業
-------	-------------	------------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	青色申告者の 1、適正経理処理の推進 2、適正申告の推進 3、期限内申告の厳守 4、e-Taxの普及	1、青色決算指導会の開催 2、青色申告指導会の開催 3、消費税申告会の開催 4、上記会場でのe-Tax普及PR実施

事業成果	青色申告者の 1、適正な経理処理、決算申告がなされた 2、期限内申告の厳守が図れた 3、e-Taxの普及には十分とはいえなかった	1、青色申告決算指導会 2回開催 33名参加 2、青色申告指導会（消費税含む）の開催 2回開催 60名参加 3、e-Tax送信件数 3件
------	---	---

付随成果		
------	--	--

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	判定 判定 継続	評価の区別
			1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 適正な決算・申告指導を継続したい。E-Taxの普及にはまだまだ時間がかかるが、講習会の開催などを計画し継続して普及を推進したい。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	1、商工会員・青色申告会員の利便性の向上が期待できる。 2、青色申告者の記帳機械化指導の利用普及が図れる。 3、税務署、税理士会、青色申告会との連携強化が図れる。
-------------------------------	---

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	5011
商工会名	大間々町
入力担当者職氏名	経営指導員 桑子秀雄
分析シートの枚数	(6)枚中の(3)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	4. 中小商業活性化関連事業	プレミアム付き商品券発行
-------	----------------	--------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	プレミアム付き商品券を発行し、個人消費を刺激、消費の流出を防ぎ、売り上げ増を目指す。	みどり市内三商工会（東町・笠懸町・大間々町）が共同し、20%プレミアム付き商品券、総額1,200万円を発売した。
事業成果	消費の流出防止、売上げ増に一定の効果が得られた。	
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	評価の区別		
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1: 継続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃止</td></tr> <tr><td>4: 完了</td></tr> </table>	1: 継続	2: 見直し
1: 継続				
2: 見直し				
3: 廃止				
4: 完了				
	判定 継続			

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 プレミアム付き商品券の売上は好調であり、今後第2弾の発売を検討したい。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	プレミアム付き商品券の発行は、景気減速で伸び悩む個人消費を刺激し、消費の流出を防ぎ、会員事業所の売上げ増に効果がある。
-------------------	---

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	5011
商工会名	大間々町
入力担当者職氏名	経営指導員 桑子秀雄
分析シートの枚数	(6)枚中の(4)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	会員加入推進事業
-------	---------------	----------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	新規会員を獲得し組織の強化、商工業者組織率の向上を図る 目標組織率56.9%	会員加入推進事業（報奨制度）を設け、新規会員獲得を推進した。
事業成果	新規加入者15名、脱退者44名（廃業22名、その他22名）となり、会員減少に歯止めをかけることができなかった。組織率55.3%	新規加入者の内9名が報奨制度の適用となった
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	<table border="1"> <tr><td>評価の区別</td></tr> <tr><td>1: 継続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃止</td></tr> <tr><td>4: 完了</td></tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							
	判定 継続						

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 広く報奨制度の活用をPRし、役職員一丸となって新規会員獲得に努める必要がある。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	会員の増強、増加が組織の強化、活性化には必須の条件。会員増により会費、手数料等の増加も望め財政の建て直しも可能となる。
-------------------	---

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	5011
商工会名	大間々町
入力担当者職氏名	経営指導員 桑子秀雄
分析シートの枚数	(6)枚中の(5)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	青年部加入推進事業
-------	---------------	-----------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	新規部員を獲得し青年部組織の強化、組織率の向上を図る 目標組織率55%、新規5名	青年部入部資格者の掘り起こしを行うと共に、現青年部員に会員加入推進事業（報奨制度）の周知を行い、利用を呼びかけ、新規会員獲得を推進した。
事業成果	新規加入者12名、脱退者4名（年齢超過2名、脱会2名）実増8名、部員増強ができた。組織率60%	新規加入者の内4名が報奨制度の適用となった
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	評価の区別 1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了
-----------	--	--

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 継続して加入増強をしたい	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	多くの若手経営者或いは事業後継者が青年部活動に携わることは、組織の活性化と共に組織基盤強化に重要である。
-------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	5011
商工会名	大間々町
入力担当者職氏名	経営指導員 桑子秀雄
分析シートの枚数	(6)枚中の(6)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	部会再編事業
-------	---------------	--------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	部会活動の充実を図り、会員の連携強化、情報交換の推進を図る。	部会を4部会 ①商業・飲食部会 ②サービス部会 ③工業・製造部会 ④建設部会 に再編。各部会ごとに事業計画を立案、役員を選出し部会設立総会を経て事業を実施した。
事業成果	各部会が責任を持って部会運営を開始し、それぞれ特色ある事業を実施した。	
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 完了 </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: left;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td>1: 継 続</td> </tr> <tr> <td>2: 見直し</td> </tr> <tr> <td>3: 廃 止</td> </tr> <tr> <td>4: 完 了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継 続	2: 見直し	3: 廃 止	4: 完 了
評価の区別							
1: 継 続							
2: 見直し							
3: 廃 止							
4: 完 了							

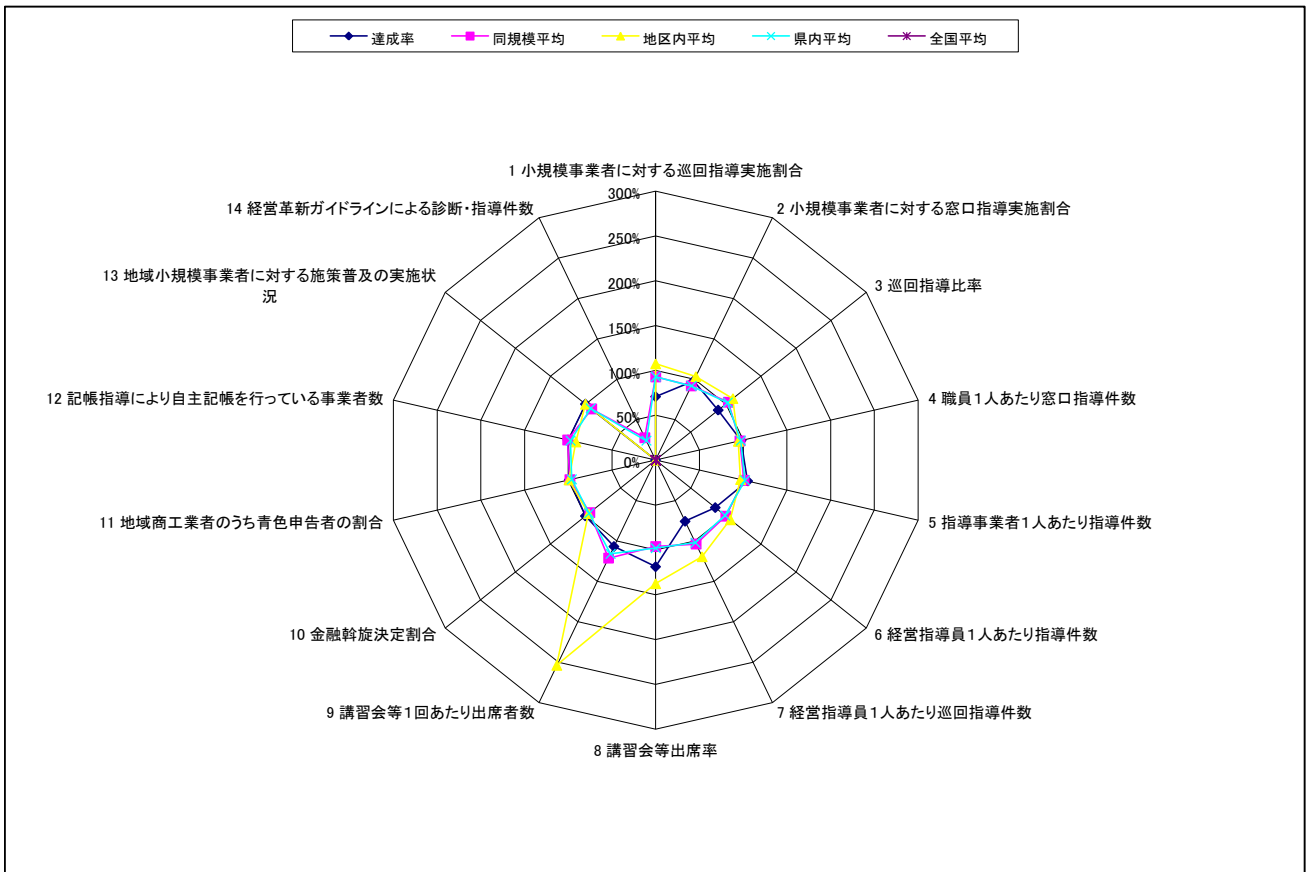
入力担当者（評価者）のコメント欄	
（1）継続・見直しの今後の展開及び方向性	（2）廃止・完了の今後の展開及び方向性
	各部会が積極的に工夫をこらした部会活動を展開していくことが必要

今後の事業実施により期待される成果	それぞれの部会が工夫をこらした部会活動に取り組むことによって、会員の連携強化、情報交換の推進がはかられ、組織基盤の強化ができる。
-------------------	--

事業区分 1 経営指導関連事業

5011 大間々町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
1	1 小規模事業者に対する巡回指導実施割合	71%	93%	107%	93%	0%	
	2 小規模事業者に対する窓口指導実施割合	98%	92%	103%	92%	0%	
	3 巡回指導比率	89%	104%	110%	103%	0%	
	4 職員1人あたり窓口指導件数	98%	97%	95%	97%	0%	
	5 指導事業者1人あたり指導件数	105%	101%	97%	102%	0%	
	6 経営指導員1人あたり指導件数	85%	100%	107%	99%	0%	
	7 経営指導員1人あたり巡回指導件数	76%	104%	119%	102%	0%	
	8 講習会等出席率	119%	96%	138%	98%	0%	
	9 講習会等1回あたり出席者数	107%	121%	254%	116%	0%	
	10 金融幹旋決定割合	100%	94%	96%	95%	0%	
	11 地域商工業者のうち青色申告者の割合	99%	98%	99%	96%	0%	
	12 記帳指導により自主記帳を行っている事業者数	100%	101%	91%	97%	0%	
	13 地域小規模事業者に対する施策普及の実施状況	100%	91%	100%	93%	0%	
	14 経営革新ガイドラインによる診断・指導件数	0%	28%	0%	24%	0%	
合計	平均	89.0%	94.3%	108.3%	93.4%	0.0%	



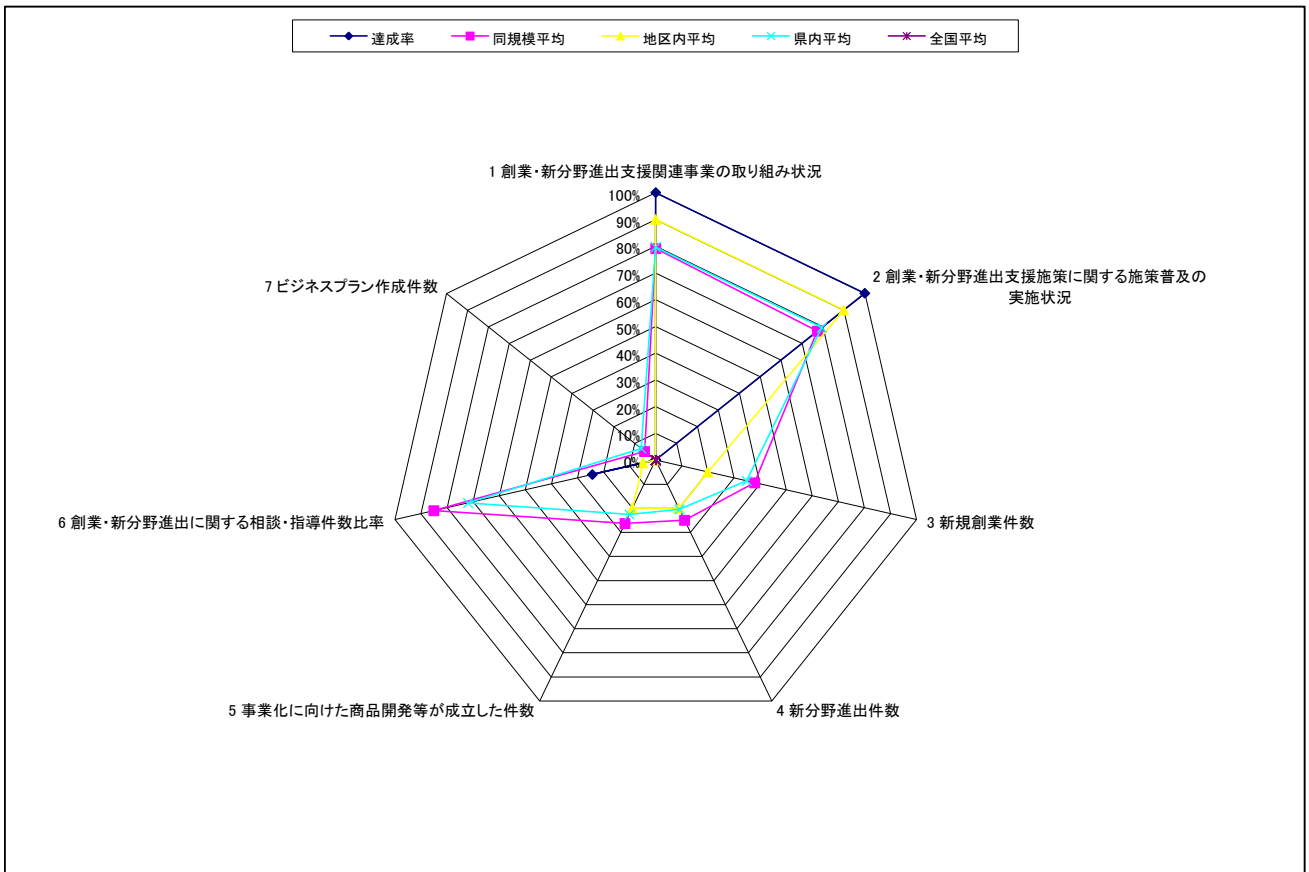
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 2 創業・新分野進出支援関連事業

5011 大間々町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
2	1 創業・新分野進出支援関連事業の取り組み状況	100%	79%	90%	80%	0%	
	2 創業・新分野進出支援施策に関する施策普及の実施状況	100%	77%	90%	79%	0%	
	3 新規創業件数	0%	38%	20%	35%	0%	
	4 新分野進出件数	0%	25%	20%	20%	0%	
	5 事業化に向けた商品開発等が成立した件数	0%	26%	20%	23%	0%	
	6 創業・新分野進出に関する相談・指導件数比率	24%	85%	5%	72%	0%	
	7 ビジネスプラン作成件数	0%	5%	0%	7%	0%	
合計	平均	32.0%	48.0%	35.0%	45.1%	0.0%	



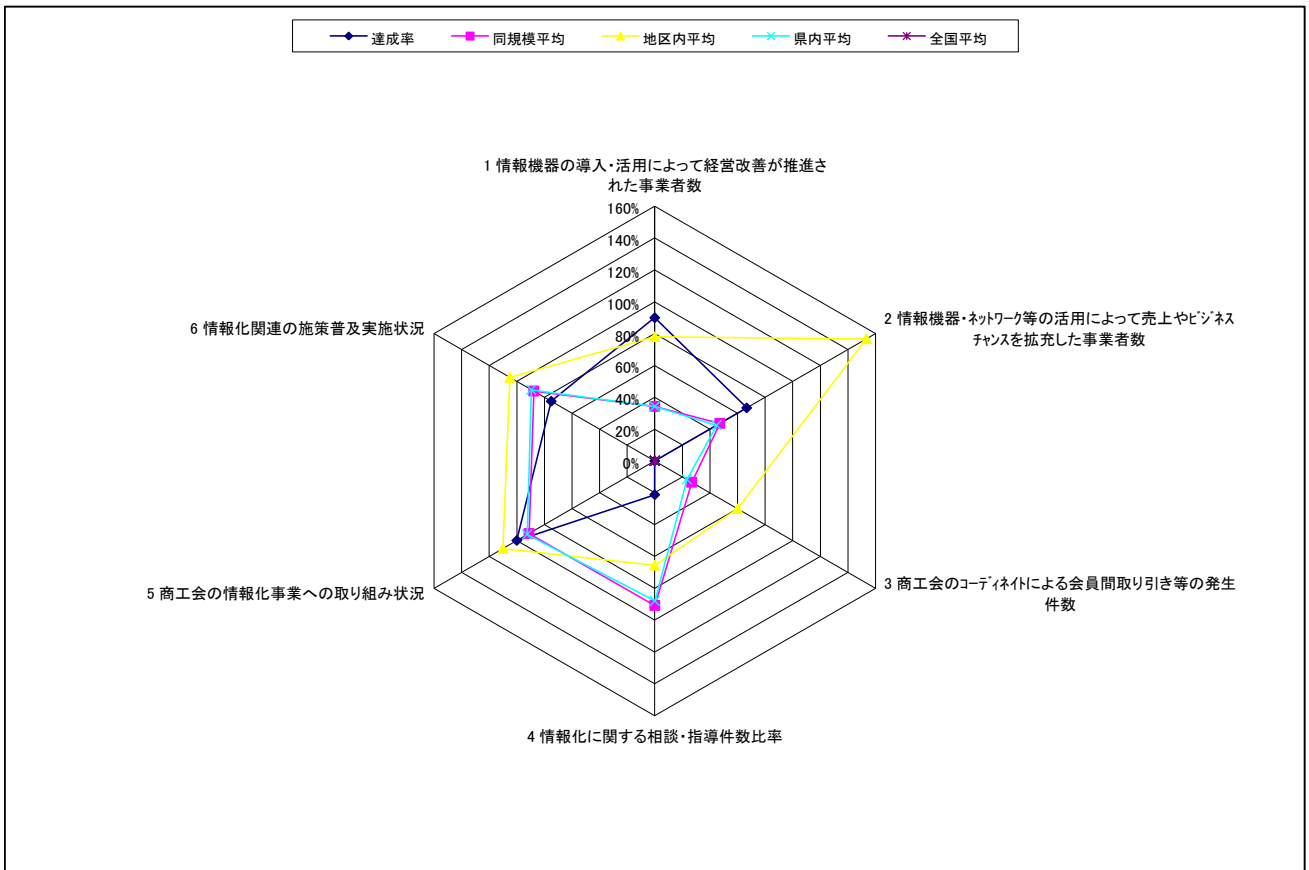
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 3 情報化関連事業

5011 大間々町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
3	1 情報機器の導入・活用によって経営改善が推進された事業者数	90%	34%	78%	34%	0%	
	2 情報機器・ネットワーク等の活用によって売上やビジネスチャンスを拡充した事業者数	67%	47%	153%	45%	0%	
	3 商工会のコーディネートによる会員間取り引き等の発生件数	0%	27%	60%	23%	0%	
	4 情報化に関する相談・指導件数比率	21%	91%	66%	88%	0%	
	5 商工会の情報化事業への取り組み状況	100%	91%	110%	92%	0%	
	6 情報化関連の施策普及実施状況	75%	88%	105%	89%	0%	
合計	平均	58.8%	63.0%	95.3%	62.0%	0.0%	



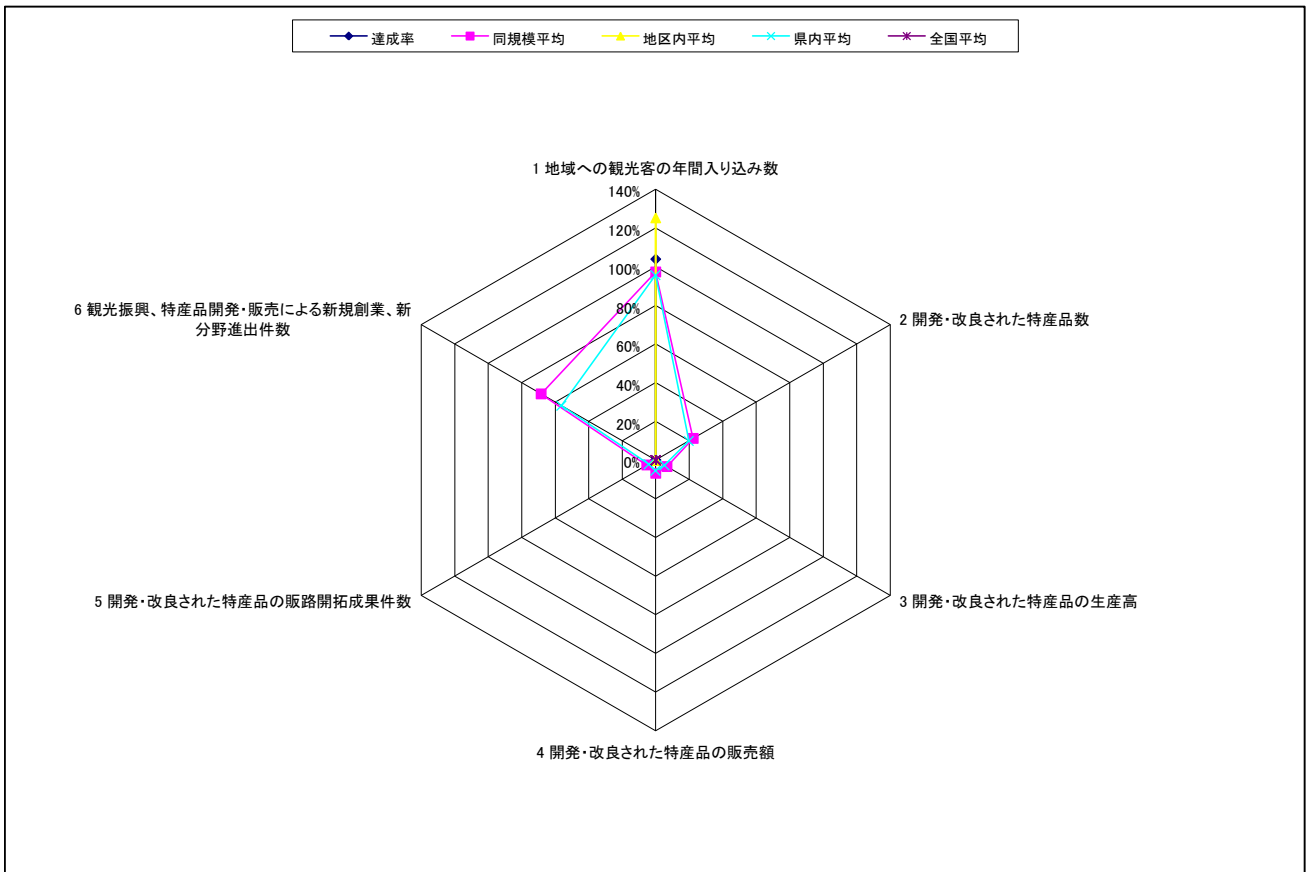
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 5 特産品関連事業

5011 大間々町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
5	1 地域への観光客の年間入り込み数	104%	97%	125%	96%	0%	
	2 開発・改良された特産品数	0%	22%	0%	20%	0%	
	3 開発・改良された特産品の生産高	0%	7%	0%	5%	0%	
	4 開発・改良された特産品の販売額	0%	7%	0%	5%	0%	
	5 開発・改良された特産品の販路開拓成果件数	0%	5%	0%	4%	0%	
	6 観光振興、特産品開発・販売による新規創業、新分野進出件数	0%	68%	0%	56%	0%	
合計	平均	17.3%	34.5%	20.9%	31.1%	0.0%	



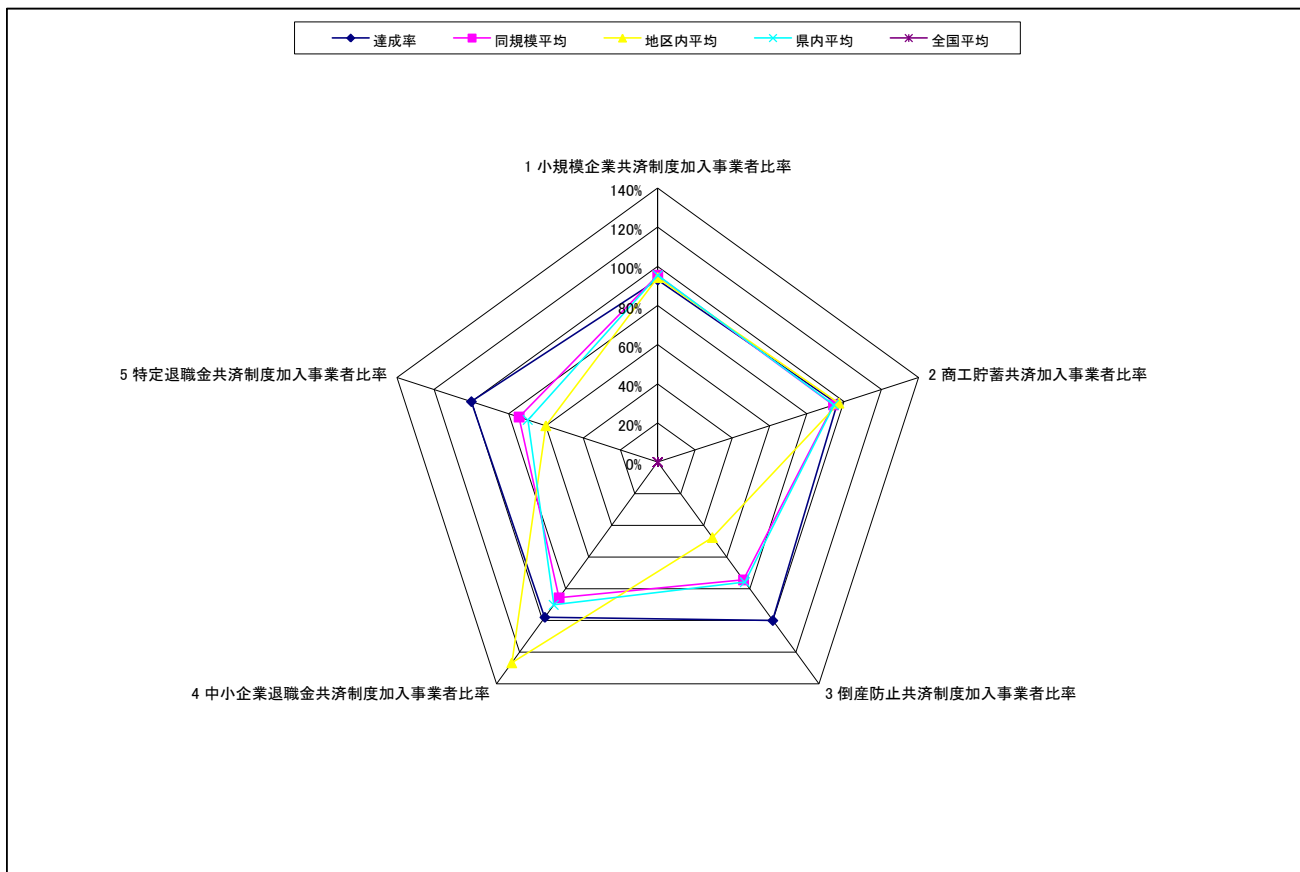
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 7 地域活性化関連事業

5011 大間々町

事業区分	統一指標		達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
7	1	小規模企業共済制度加入事業者比率	93%	95%	94%	95%	0%	
	2	商工貯蓄共済加入事業者比率	96%	94%	97%	95%	0%	
	3	倒産防止共済制度加入事業者比率	100%	74%	48%	76%	0%	
	4	中小企業退職金共済制度加入事業者比率	98%	86%	127%	90%	0%	
	5	特定退職金共済制度加入事業者比率	100%	74%	60%	70%	0%	
合計	平均	97.5%	84.9%	85.2%	85.1%	0.0%		



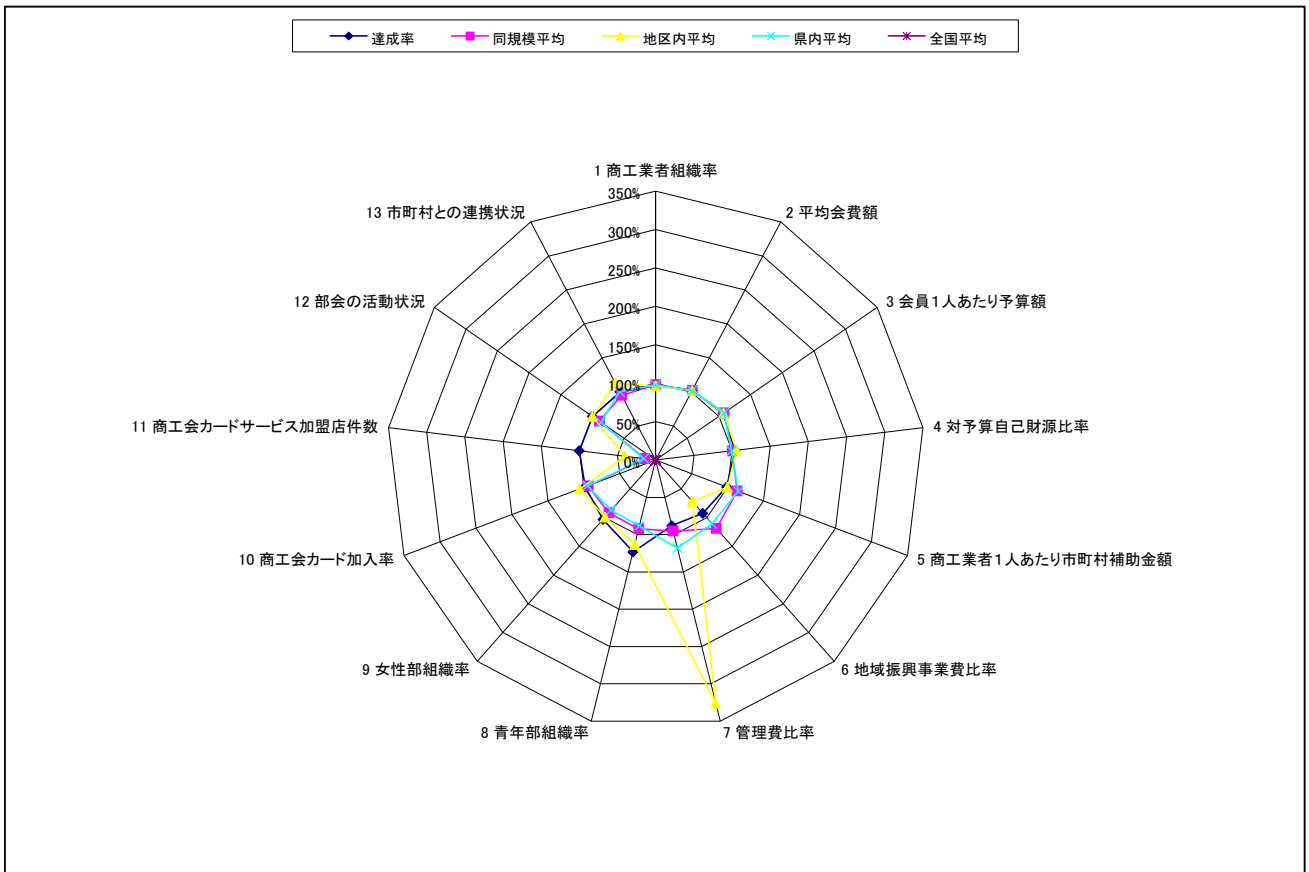
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 8 組織基盤強化関連事業

5011 大間々町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
8	1 商工業者組織率	97%	98%	97%	98%	0%	
	2 平均会費額	103%	102%	102%	102%	0%	
	3 会員1人あたり予算額	107%	108%	107%	108%	0%	
	4 対予算自己財源比率	104%	100%	106%	99%	0%	
	5 商工業者1人あたり市町村補助金額	99%	113%	100%	115%	0%	
	6 地域振興事業費比率	92%	119%	72%	111%	0%	
	7 管理費比率	88%	95%	326%	118%	0%	
	8 青年部組織率	123%	92%	113%	88%	0%	
	9 女性部組織率	103%	92%	99%	87%	0%	
	10 商工会カード加入率	98%	94%	106%	95%	0%	
	11 商工会カードサービス加盟店件数	100%	14%	40%	16%	0%	
	12 部会の活動状況	100%	89%	100%	87%	0%	
	13 市町村との連携状況	100%	95%	113%	100%	0%	
合計	平均	101.1%	93.2%	113.9%	94.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください
